



平静28年度事業報告

◎国内事業

- ・東日本大地震支援継続
- ・熊本・大分県支援金
- ・青少年育成事業継続
- ・「ボランティア便り」の発行・配布

◎福祉事業

◎インド事業

- ・エル・エンジェルチャイルドホーム 運営継続
- ・孤児3名招聘
(5月10日～16日)

◎ネパール事業

- ・学校支援継続

皆様の善意に支えられてのボランティアです。
ご協力をお願いします。

人としての成功を望むなら
内在する愛の力を発揮することです

○サッカー大会
厚木市内、近隣市外から14のサッカーチームが参加して第二回エル・エンジェル杯が行われました。キックオフ10時、Aコート7チーム、Bコート7チーム。

試合人数8人制、トーナメント戦方式の勝ち上がりです。関係者の方は早朝より準備をされていました。生まれてわずか7年しか経っていないのに必死にボールを蹴り、嬉しく

☆青少年育成事業

お願い申し上げます。

初春を寿ぎ、平安なる一年でありますようお祈り申しあげます。日頃より当会へのご理解ご支援を賜りますことを心よりお礼申し上げます。3月31日を年度末としており、この一年間たくさんの方からご理解ご支援をいただきましたお陰で報告の通りボランティア活動を行うことが出来たことを感謝申し上げます。この先天災や、世相の変化に驚くことがあっても、私達は常に助け合うことの大切さをぶれることなく心して参る所存です。愛をもって愛を行うことは人としての義務であり、世界平和に寄与する一歩であるといえましょう。

☆年度末にあたり

てガッツポーズをとり、悔しくてうつぶわいてしまい、もちろん監督も我を忘れ試合にのめり込み大声で指示を出し、お父さんもお母さんも一緒に気持ちが行き回り、ここにいるみんながひとつになる子どもの力の強さを思いました。

昨年ご縁を頂きエル・エンジェル杯が誕生し、子ども達の熱戦を楽しませて頂きました。この子ども達の中から将来のサッカー選手が生まれるかも知れず喜びも頂きました。大会終了後には参加賞及び入賞チームへの賞品を用意し、表彰式で賞品授与を行わせていただきました。

日頃の練習の成果を発揮し見事優勝したチームの子ども達は嬉しさにピカピカの顔をし、メダルを「これ本物の金かなー」などと空にかざしていました。大会委員長が協賛させて頂いているエル・エンジェルに、会場準備、試合運営をされている関係者に、父母の方すべての人達に「ありがとうございます」の感謝の言葉を導かれました。スポーツを通して学ぶ大切さを大人達に教えてもらい、心に刻んでいくことを思いました。



嬉しいね

チームには同じ小学生とは思えない程大きい子と小さい子がおり、おむね大きい子にボールを集めて、シュートにつなげる、そんな展開の中、小さい子が相手チームの大きい子を必死にブロックしている姿に思わず



ナイス、シュート

いました。

12月26日エル・エンジェル杯ミニバスケットボール大会が海老名市総合体育館で開催されました。女子5チームがAブロック、男子12チームがB、Cブロックに分かれ3面のコートでそれぞれ日頃の成果を競い合っていました。



ボールを追いかけて

頑張れと応援してしまいました。ドリブルをしてパスをつなぐ子、シュートする子、シュートするたびにあがる歓声。みんなそれぞれ一生懸命で色彩りのシューズがプレーするたびキュツ、キュツと体育館に響いていました。「自分を信じて仲間を信じて」とか「栄光に近道なし、栄光に涙あり」など、思いおもいの団旗を掲げチームの精神や目標が選手を後押ししているようでした。

決勝戦は男子のB、Cブロックの勝者同士の競い合いになり、女子はAブロックの勝者が優勝となりました。当協会より優勝チームに優勝旗と金メダル、準優勝チームには銀メダルを渡させてもらいました。子ども達がメダルを嬉しそうに手にとって眺める姿や凜とした大きな声で「ありがとうございました」とお礼をいう姿にスポーツから学んだ清々しさにこちらが感動をもらいおもいきり拍手を送りました。



おめでとう！

日々、スポーツを愛し、子どもを愛し指導されている関係者の方々あってこそそのご尽力に心から感謝と敬意を感じました。

○貧困家庭の学習支援

貧困の連鎖を断ち切るためには十分な教育を受けることが必要ということで始まった無料塾「ねこの手」への支援を行いました。

厚木の社会福祉協議会の場所をお借りし、毎週末に2時間ほど小学生から高校生までの勉強をボランティアの先生が見ています。

厚木市の広報やタウンニュースに記事を載せてもらい生徒を募集しています。今までわからないところを、なかなか学校の先生に見てもらえなかったり、質問ができずにつまずいてしまっていた生徒が勉強を見てもらえるようになりました。

支援金は教材の他、授業の合間の軽食、おやつ代に当てられます。(k)



☆石巻の子ども達へ

○クリスマスプレゼント

昨年に引き続き、今年も石巻の子ども達にクリスマスプレゼントを贈らせて頂きました。あれから6年の歳月が過ぎようとしています。幼かった子ども達も大きく成長し、好みや生活スタイルも様々な為、今年はクリスマスカードにメッセージを添え、商品券、チョコレート他、保

護者の方にインドで購入したスカーフを贈らせて頂きました。今回は、ラッピング作業の際に、美大出身でプロとして活躍されているYさんが参加して下さい、クリスマスカードに可愛いイラストを添えることが出来ました。子ども達が喜んでくれる顔を想像しながら、気持ちを込めてラッピングを行いました。

○Sさんのお誕生日プレゼント



クリスマスプレゼント



1月で18歳になるSさんへのプレゼント、いろいろと考えたものの女の子の喜びそうなものは沢山ありすぎ、お好きなものを買っていただくとうと商品券にし、クッキーと手書きのバスデーカードを添えて贈らせていただきました。お誕生日プレゼントは18歳までとなっていますので、今回が最後にな

なります。素敵な女性になって、活躍していただきたいと願います。

○K君のおばあ様より

「お誕生日プレゼントありがとうございます。お返しは柔道部に入り体を鍛えておきます。充実した中学生生活を送っています。皆様によりしくお伝えください」とお礼状をいただきました。

☆震災避難者支援

12月2日、東京都の東日本震災孤立支援事業で町田に避難している方を対象にバラのリース作りを指導させていただきました。

被災地の解除により地元に戻られる方も出、参加される方も減り、残された方々は焦りや不安もあると思います。笑顔で「可愛いわ。同じ材料なのにこんなにも個性が出るのね」「今までのも全部飾ってあるのよ」と楽しんでいただきました。くじ引きでプレゼントの賞品や持ち帰りバッグを引いていただいた時でもですが、お土産のクッキーにも喜ばれました。まだまだ続く復興、頑張ってくださいたいと願うばかりです。

28年度事業まとめ

☆国内事業

○2011年3月11日

東日本大震災発生・継続支援

※誕生日祝い

どんなものが喜ばれるか毎回悩みます。年齢、男女、好み、周りを見渡し、同じくらい年齢の子に、焦点を合わせて見るけれど好みとなると千差万別、最後の手段Eさんが直接電話で伺うことも。

喜びの声やお手紙も頂きました。



お誕生日プレゼント

※クリスマスプレゼント

クリスマスカードを選びます。店には溢れる程のカード、迷って悩んで楽しんで色々なカードを選びました。

お店で購入したカードにYさんがとても素敵なイラストをサラサラと描いて下さり送ることが出来ました。エル・エンジェルからのプレゼントは18歳までとしましたので今回で終わりの人が3名いられます



クリスマスプレゼント

○熊本地震

4月14日震度7の地震発生。

熊本県・大分県に義援金

4月17日日本部より皆様に義援金のお願いを緊急発進した所、たくさんのお心を頂きました。



地震で倒壊した住宅。
熊本県益城町宮園・徳島新聞

○青少年育成

※ねこの手

貧困家庭の学習支援

※ドッジボール大会

※サッカー大会

※ミニバスケット大会

優勝旗・メダル・トロフィー・参加賞をとっても喜んでくれました。励みとなり練習に弾みがつくと思います。未来に向っている子ども達を応援したいと思います。



おめでとう！

☆海外事業

○インド孤児招聘

5月10〜16日

ジャナ・キラム氏に引率され、ガング・ラジュ君、アヌシャさん、ギータン・ジャリーさん3名の子も達が来日しました。

広島↓東京↓長野↓東京

立山の雪は本当に嬉しそうでした。ディズニールランドも楽しみました。日本での楽しい思い出をいっぱい詰めてインドに帰国。

多くのボランティアさんに参加して頂き共に喜び楽しんだ招聘でした。



上高地



ディズニーランド

○エル・エンジェル校訪問

地震による被害修理・確認校舎のペンキ塗り替えきれいになって気持ち良く勉強に励んでいることと思います。

東日本で被災された方々には長く支援を続けたいと思っております。

熊本・大分地震では速く確実に見舞金を送りたいと現地に問い合わせ対応させていただきました。

青少年育成は試合を見学し子ども達の頑張る姿を見せられました。皆様のご協力をいただいで一年の活動でした。

子ども食堂

今、日本はとても豊かな国です。お金を出せばすぐ食べられる物が手に入ります。

お湯をかけるだけで、レンジでチンするだけで温かい物を食べることが出来ます。

しかしそれは本当に幸せなことなのでしょうか？

私が育った時代は今ほど豊かではありませんでした。しかし、忙しい母が家族のために毎日、365日、3食作ってくれました。夕方に家に帰る途中家々から夕げの支度の匂いがしてきました。買ってきたものやチンするものでは匂いはしません。今の子どもの中には匂いの思い出も、料理をする人の後ろ姿も思い出さない子もいるのではと少し寂しい気がします。

相手を思い料理を作り、作ってくれた人思いながら食べる。そんな時間が人を育てるのだと思います。

豊かな日本で食べることに難しい環境にいる子どもが少なからずいると言われています。

そんな子ども達の為に全国で「子ども食堂」ができています。

たとえ家族で無くても回りに心配してくれる人と、お腹を満たす場所があればと、「子ども食堂」を作りたいと考えています。
(E・M)

☆インド国

○金融の変化

報道等ですでにご存知かと思いますが昨年12月末をもってインド紙幣が変わり、これまでの高額な古い紙幣は使えなくなりました。また、金融機関のシステムも変わることになりました。

12月初め、このニュースが入り、12月15日から日本人スタッフがインド・ビジャカ・パトナムを訪れ、チャイルドホームの口座を止めるなど手続きを行って参りました。世界中がテロにおののく中、インド国としても他国籍人が多く住む国とていろんな策を講じているものと思われまます。

○孤児院だより

12月ビジャカパトナムを訪れたおり、孤児院に行くとすっかり大きくなった子どもたちが驚くともにどの子もしっかりして子供たちの「ここは私の家」という雰囲気、ホームの運営の確かさを感じました。勉強が好きな子、苦手な子、いろいろなながら、それぞれがこの住人であることに喜びをもっていることは駐在員の尽力のお陰であることはもとより、きれいで広いホームを建てたことも良かったことといえましよう。室内もきれいに使われていました。

○総会のお知らせ

4月23日(日) 11時30分
当会の総会を催います。

場所 回転寿司ふじ丸

電話 0463(91) 1400

ご参加可能な方は4月16日迄に本部までお申し込み下さい。

○絵画教室

毎月第一週目の金曜日、午後一時より本部にて絵画教室を行っています。

若林泰子先生

ご参加希望の方は三日前迄にお申し込み下さい。

この教室は自己啓発に繋がっています。

☆支える会

○報告とお礼

ハガキ・切手・図書カード等々皆様からご寄付をいただきました。

3月末までの1年間で合計金額は3万3千488円になりました。

活動資金に使わせていただきます。ありがとうございます。

今後引き続き、商品券・ビール券・クオカード・旅行券なども集めています。

ご協力よろしくお願いいたします。

☆編集後記

3月は弥生「いよいよますます草木が生い茂る月」です。

6年前の3月はこのような季節とはなりませんでした。忘れることなく、寄り添っていきたくと改めて思いました。
(A・I)